

令和3年8月23日

大津市長 佐藤 健司 様

大津市教育委員会 教育長 島崎 輝久 様

市民ネット21

幹事長 奥村 功

子どもたちに関わる機関における9月以降の新型コロナウイルス感染症拡大防止

にかかる要望について

佐藤市長におかれましては、平素より大津市民の生活の安全・安心を培うため、日々ご尽力いただきありがとうございます。また島崎教育長におかれましては、子どもたちの健やかなる成長を紡いでいただきありがとうございます。

さて、現在、新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、本県でも1日の感染者数が過去最大を更新している状況です。本県では「コロナとのつきあい方滋賀プラン」において特別警戒ステージに位置づけられ、新型コロナウイルス等まん延防止等重点措置の適応を延長されたところであります。

そんな中、子どもたちの感染者数も増加し、コロナ感染者に占める子どもの割合も急増しており、2学期が始まる小中学校をはじめ、児童クラブ、保育園、幼稚園における防止対策の円滑かつ効果的な推進は急務であります。そのためには現場での子どもたちへの指導・配慮のみならず、保護者、家庭での理解を深め子どもたちへの指導を徹底し、また感染拡大防止の効果を最大限に引き出すためには、保護者が勤務する市内事業所に対して休暇への配慮を進めるよう様々な啓発手段の構築が急務と考えます。

そこで、次の2項目を市長ならびに教育長に要望いたします。

- 1、 市長においては、子どもが発熱したり、家庭に発熱者がいたりした場合には、リモートワーク・在宅勤務はもとより出勤しなくても良い体制づくりなど感染拡大防止の促進に努めること。
- 2、 教育長においても、記者会見を開き、子ども関連施設の取り組みの説明を行うとともに、感染防止対策の強化について家庭で子どもたちに声かけをしてもらうよう発信すること。